

新西町内会広報

発行 平成27年5月
発行責任者 小関 日出男

平成27年度新西町内会定期総会

4月12日開催

☆ 新西会館に39名が出席 ☆

平成27年度の定期総会が4月12日午後1時より新西会館で開かれました。

冒頭でこの一年間に亡くなられた6名の方々に黙祷を捧げた後、当総会は出席者が39名、委任状の提出が181世帯あり、成立している旨報告がありました。

岡本会長から「一年間事業に取り組んできたが、特に聖園中の閉校を記念し生徒たちと町内会との餅つきを行ったこと、町内会広報を出すことで、町内会行事を会員に知らせることができたことが印象に残る。今年にはパソコン教室を開きたい」などと挨拶がありました。

議長には、規則に基づき会長が選任されました。

事務報告に入り、川原総務部長から議案書に添って説明があり、「西元監事が途中退会したため、後任は春田節男さん（第4連合）をお願いした。」との説明もありました。

また、川滝経理部長から会計報告について説明があり、春田監事から正確に処理されているとの監査報告がありました。

質疑に入り、レクリエーション活動費のうち「新西クラブ行事」との表記は「町内会」と訂正報告し、前年度事業は拍手をもって承認されました。

議案審議に入り、事業計画、予算案、資源回収及び会館維持積立金について担当部長から説明があり、質問や意見はなく拍手で承認



定期総会での会長挨拶の様子

され、総会は無事終了しました。

最後になりますが、会長の挨拶の中で、会費の値上げに触れる話がありました。これは「街灯のLED化や電気料金の値上げ」を念頭に話であり、会館購入代金の支払いが終わる来年度を凌ぐと少し余裕が出るものと思われる。

聖園中の跡は？ 《報告》

2月6日聖園中学閉校後の利用について、道・市の教育委員会共催の説明会が開かれました。

校舎を利用して知的障害高等支援学校を設置。開校は平成28年4月を予定し、今年には校舎の改修工事を行うとのこと。同校は普通の高校と同等で「障害者の社会参加や職業自立に必要な知識、技能、態度などの能力を養う」ことを目的とした職業高校です。

正式な学校名は今年10月に決まり、生徒数は一学年24人（3学級）、教職員は開校時25人程度、最終的には40〜50人になります。生徒はバス等の公共機関を利用し自主的に通学するとのこと。

資源ごみの回収 《お願い》

月に一度、委託業者による資源回収を行っています。が、なかなか集まらないのが現状です。資源の多くは市に回収されています。

もし、町内会で回収できないなら、年間20数万円の収入になります。保管場所のあるご家庭は、ぜひ、町内会の回収日に出してください。もったいないので！



改修工事が始まった旧聖園中学校では桜の花が八分咲き（4/29）

同様の学校は全道に19校あり、旭川では該当する者が年度ごとに90〜160名いることに正直驚きました。

私は学校の周りの樹木を全に努めてほしい、また、朝の通学時に交通量が増える傾向にあるので注意が必要との発言をしてまいりました。（小関記）

今まで回収ボランティアの働きで会計に大きく寄与していた実態を知ってもらいたいものです。

資源ごみ 《標語》

市に出すと只のゴミ
町内会回収で財の護美

※知つとこワンポイント
旭川では、「ごみ」とひらがなで表記します。

春季清掃のご協力に感謝！



4月26日、市の「春の清掃強化期間」行事に協賛し、町内公共の場所の清掃を実施しました。
ご参加くださいました町内会員の皆様、どうもありがとうございました。

編集後記

広報2年目の第1号がやっと出せる。出るのがやっとなのに読まれた感想も聞こえずチョット寂しい。が、兎に角出そう！のころ。（小関）